



## 健診

※場所：一の宮保健センター（☎ 22-5088）  
※対象者には個別に通知しています。

- 1月10日☎ 7～8カ月児健診
- 1月17日☎ 4カ月児健診
- 1月17日☎ もうすぐ1歳健診
- 1月24日☎ 3歳児健診
- 1月31日☎ 1歳6カ月児健診

## 在宅医

※診療時間：午前9時～午後5時  
※受診の際は必ず保険証をご持参ください。

- 1月 8日☎ 問端内科 ☎ 32-0102
- 1月 9日☎ 小野主生医院 ☎ 32-0039
- 1月15日☎ 阿蘇温泉病院 ☎ 32-0881
- 1月22日☎ 市原胃腸科外科 ☎ 34-1211
- 1月29日☎ 一の宮整形外科 ☎ 22-3911
- 2月 5日☎ 脇胃腸科 ☎ 32-2500

## 子育て

### のんびり広場（波野保育園内☎ 24-2800）

- 1月11日☎ ボンボンマスコットを作ろう
- 1月18日☎ 布コースターを作ろう
- 1月25日☎ 鬼のお面を作ろう
- 2月 1日☎ クッキー作り **要予約**

### すくすく広場（一の宮子育て支援センター☎ 22-4539）

- 1月 5日☎ お正月遊びしよう
- 1月10日☎ 楽器で遊ぼう
- 1月12日☎ たこあげをしよう
- 1月17日☎ ハンドメイドの日
- 1月19日☎ 図書館へ行こう（一の宮図書館）
- 1月24日☎ エコクラフト小物作り **要予約**
- 1月26日☎ エコクラフト小物作り **要予約**
- 1月31日☎ 誕生会・計測日
- 2月 2日☎ おにのお面作り

### ぴよぴよ広場（阿蘇市子育て支援センター☎ 32-3843）

- 1月11日☎ 英語で遊ぼう・ほっとタイム・お話し会
- 1月14日☎ パパと遊ぼう
- 1月18日☎ 誕生会・お話し会・体験試食会 **要予約**
- 1月23日☎ 鬼のお面を作ろう
- 1月25日☎ プチハンドメイド・おやつ試食会 **要予約**
- 2月 1日☎ ぴよぴよ豆まき

## 催し

- 1月7日☎ 阿蘇市消防団出初式（農村公園あびか）
- // 阿蘇郡市民マラソン大会（阿蘇体育館前）
- // ススキのモビールづくり（草原学習館）
- 1月8日☎ 阿蘇市成人式（阿蘇体育館）

## お出かけ前に確認を！ ミルクロード道路情報



熊本河川国道事務所のウェブサイトでは、ミルクロードなど（二重峠など）に設置されたライブカメラの映像を開いています。以下のQRコードからご覧ください。

※交通量の増加により、車両事故や故障が多発しています。日頃の車両点検はもとより、積雪に備えたチェーンの携行など、冬季対策をお願いします。



ミルクロード ライブカメラ

検索

## 相談

### 心配ごと相談

- 1月19日☎・2月2日☎ 9:30～12:00 阿蘇保健福祉センター  
 阿蘇市地域包括支援センター ☎ 32-5122

### 法律相談（消費問題・不動産・土地・建物等に関する事） **要予約**

- 2月2日☎ 9:30～12:00 阿蘇保健福祉センター  
 阿蘇市地域包括支援センター ☎ 32-5122

### 年金出張相談（国民年金・厚生年金） **要予約**

- 1月12日☎・16日☎ 一の宮保健センター
- 1月23日☎ 農村環境改善センター（内牧）  
 ※時間はいずれも10:00～15:00  
 阿蘇市東年金事務所 ☎ 096-367-2503

### 消費生活相談

- 1月18日☎・2月1日☎ 10:00～15:00 内牧支所  
 阿蘇市生活相談センター ☎ 22-3364

### 認知症カフェ（相談や悩みを語り合える憩いの場）

- 1月11日☎ 10:00～13:00 阿蘇保健福祉センター
- 1月12日☎ 10:00～13:00 一の宮高齢者センター  
 阿蘇市地域包括支援センター ☎ 32-5122

### 障がい者相談（就業・生活）

- 1月17日☎ 10:00～12:00 阿蘇市役所  
 阿蘇市役所福祉課 ☎ 22-3167

### あそ若者就労相談会

- 1月23日☎ 10:00～16:00 ハローワーク阿蘇  
 阿蘇市若者支援センター ☎ 0968-74-0007

## 寄付

(11月30日受付分まで)

### 【阿蘇市社会福祉協議会（香典返し）】

寄付者	続柄	物故者	(行政区)
橋本 英子	亡夫	信夫	(古神1区)
佐々木 サトミ	亡夫	満男	(古神3区)
石本 隆男	亡妻	文子	(分2区)
小鷹 悦子	亡夫	秀一	(塩塚)
古木 秋秀	亡母	ミヤ	(桜町)
上村 豊美	亡夫	輝國	(福原)
和田 敏喜	亡母	ツミエ	(古城5の2区)
寺本 雪美	亡夫	友信	(古城5の2区)
後藤 孝治	亡父	重明	(荻の草)
小井手 エイ子	亡夫	誼	(小倉)
轟林 フサ子	亡夫	道也	(東黒川)
野添 耕一	亡妻	ツヤ子	(黒川千丁)
阿南 米夫	亡妻	千鳥	(滝水)
岩下 宗明	亡妻	スズミ	(滝水)

## 赤ちゃん

(11月30日受付分まで)

赤ちゃん	誕生日	パパ・ママ (行政区)
木村 陽空くん	10月11日	貴 秀・しのぶ (古神2区)
佐藤 健樹くん	10月18日	友二三・香 奈 (東2区)
渡邊 羽菜ちゃん	10月22日	賢 昭・理 恵 (古城2区)
橋口 葵ちゃん	10月23日	寛 ・由 比 (西小園)
甲斐 拓弥くん	10月26日	匡 哉・由 香 (元黒川)
塚本 七楓ちゃん	10月26日	昭 太・明 子 (的 石)
山口 稔之亮くん	10月28日	裕 亮・香 織 (分1区)
野口 蒼隼くん	10月30日	康 朗・愛結美 (分2区)
岡本 光司くん	10月31日	幸 泰・聖 美 (乙 姫)
甲斐 煌己くん	11月3日	瑞 紀・千 穂 (古城2区)
前田 優真くん	11月3日	真 吾・瞳 (内牧2区)
藤崎 太藏くん	11月7日	雅 也・知 美 (北2区)
西島 由真ちゃん	11月9日	健士郎・尚 子 (西湯浦)
岡田 栞ちゃん	11月25日	拡 ・清 乃 (内牧5区)

### 【お詫びと訂正】

広報あそ 11月号に掲載しましたお名前(ふりがな)に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

岩下 明和ちゃん 8月24日 雄 大・麻 理 (分1区)

## 結 婚

(11月30日受付分まで)

氏名	行政区
内村 泰彰 ・ 甲斐 恵子	(町 1 区)
甲斐 勇磨 ・ 芹口 恵美	(分 2 区)
小野 龍一郎 ・ 藤本 和子	(小 里)
高木 亮平 ・ 二宮 涼子	(湯 浦)
甲斐 洸太郎 ・ 千原 未鈴	(竹 原)
郷 良経 ・ 森 友美加	(永 草)
堂満 直聖 ・ 野田 詩織	(赤 水)
川上 公成 ・ 坂梨 真子	(狩尾3区)
塚本 和輝 ・ 古澤 優	(赤 仁 田)

## 米 寿

(昭和3年12月生まれ)

氏名 (行政区)	氏名 (行政区)
松嶋 典子 (北1区)	佐渡 アイ子 (湯 浦)
筑紫 章三 (古城1区)	森松 ヒサエ (乙 姫)
井上 サカエ (西井手)	河北 タツ子 (乙 姫)
青木 テル子 (内牧1区)	坂梨 道子 (狩尾3区)
村上 尚義 (小 里)	後藤 チエ子 (大 道)
竹本 健一 (南宮原)	近藤 ソヨ (立 塚)



## 人の動き

(2016年11月30日時点)

(11/1 ~ 11/30)

	人口	(男性)	(女性)	世帯	出生	死亡	転入	転出
人数・世帯数	27,244人	12,909人	14,335人	11,389世帯	15人	36人	58人	74人
前月比	34人減	10人減	24人減	3世帯減				

## 手野に恩返しをしたい。 「手野おふくろ会」団結力が地域の元気の源に！



今回は阿蘇市一の宮町手野地区で頑張る女性グループをご紹介します。幾度となく起こる災害にも負けない、阿蘇の象徴ともいえる強い女性たちの姿と活動に迫ります。

(写真左から工藤スミエさん、山部優子さん、山城唱子さん、山城雪江さん、和田美恵子さん)

### 北

外輪東部の麓に位置する手野地区。ここには県内でも古い歴史を持つ「国造神社」や、阿蘇で一番美味しいとも言われている「手野の名水」など、地域住民に大切に守られてきた資源が点在しています。その地域の宝をもっとたくさんの方に見に来ていただくようと地域の有志が集まり、平成17年に「手野名水会」を発足しました。それに続いて地域の女性たちでつくられたのが「手野おふくろ会」です。発足当時から取り組んでいる地域散策ツアーでは、「手野名水会」がガイドとして活躍しており、「手野おふくろ会」が昼食などのお振舞として地元の郷土料理を作り、提供しています。このツアーが観光客にも大人気で、毎年行っている手野の牧野でのワラビ狩り体験や、手野の名水でのそうめん流しイベントは予約が殺到し、リピーターも続出しています。イベント時に大変なのが、裏方で支える奥様たち。「こんな風にイベントすることを『のさーん』と思ったことはないですか?」と聞くと、その心配をよそに全員が口を揃えて「楽しみだよね」と笑顔で言います。

### 元

々、男性が地域の清掃活動などをする際、休憩の時に食事を出したことがきっかけで、誰かに頼まれたわけではなく、ご主人たちが一生懸命作業しているのを見て、自然と奥様たちが集まり始めたそうです。つまりは、ご主人たちへの愛が活動のきっかけとなったわけです。

現在は5名で活動している「手野おふくろ会」。とにかく元気いっぱいなのが特徴です。おふくろ会の得意料理は「だご汁」です。きし



ワラビ狩り体験でだご汁を振る舞う  
「手野おふくろ会」の皆さん

麵状のだごはもちろん小麦粉から手作りしません。最近では散策ツアーだけでなく、地域全体で民泊の受け入れにも力を入れています。外国からの受け入れもあり、阿蘇のお母さんたちの料理には参加者も舌鼓を打たれるようです。とにかく明るく、元気いっぱい行動力に溢れた手野地区の「おふくろ会」の皆さんですが、この姿からは想像もできない、大変な苦勞を乗り越えてきていらつしやいます。

手野地区は昔から災害が非常に多い地域で、昭和50年1月には『手野地震』と名付けられた地震も起きています。この時は被害のあった範囲が狭く、あまり知られていませんが、手野地区にとっては今回の熊本地震より

被害が大きく、田んぼの中に自衛隊にテントを張ってもらい、そこに避難したそうです。そして平成2年の水害、3年には台風被害、さらには24年の九州北部豪雨災害など、その度に家を飛び出し、避難してきたと言います。「山が鳴るとよ。場所が悪かったらうち土砂が来たかもしれん」と、そのときの様子を話していただきました。平成24年の災害では、幸いにもおふくろ会の皆さんはほとんど被害を受けることがありませんでした。しかし、近所では大変な被害が出ており、家に帰れず避難される方もいらつしやいました。それを見たおふくろ会の皆さん、誰からともなく仮設住宅へ行き、だご汁などの炊き出しを始めました。これほど大変な地域に、それでも住み続け、さらには活発な活動を続けるおふくろ会の皆さん。この団結力は度重なる災害を皆で乗り越えてきたというチームワークの賜物ではないでしょうか。

「その地域に誰か一人でも引っ張る人がおるといいもんね」という皆さんの言葉に、横から手野名水会の会長が一言、「うちの奥さんたちは皆がひっぱっていかすもん！」——この強さこそが災害から生まれた団結力だと、話を聞き感じました。

「」 からの目標を伺うと、「できるし、力を合わせてやっていきたいね」と言います。ここからまたおふくろ会で会議が始まり、「あれをこうするといいな〜」などの意見が飛び交い始めました。皆さん、まだまだこのメンバーでやりたいことがたくさんあるようです。「どうにかして集落を盛り上げていきたい」と



手野の名水を使ったそうめん流しの準備の様子

皆さん。その言葉には「外に働きに行っているときには地域のために何もできなかったから、定年した今、手野に恩返しをしたい」という心からの思いがあるそうです。これからも「手野おふくろ会」の活動から目が離せません！

ASO田園空間博物館では地域で頑張る人々と一緒に地域の宝を守り、たくさんの方へ紹介するお手伝いを行っています。ぜひ、私たちと一緒に皆さんの生まれ育った地域を盛り上げていきましょう！

●あなたの地域の「サテライト」募集中！

皆さまの地域にある歴史や由緒ある場所、残しておきたい大切なもの、伝統文化などをサテライトに登録しませんか？お問い合わせは、ASO田園空間博物館事務局（☎35・5077）までお願いします。